



ニュースレター

2014（平成26）年4月30日 グリーフワークかがわ広報部

グリーフワークかがわ会員からのメッセージ

「最初の3歩」

私の現在の職業は学生です。仕事を辞めてまた学生をするなんて思い切ったことをしたなあ
と我ながら感心しますが、この決断は心理学の基礎をきちんと学びたいと思っただけのことでした。

いま思い返せば、これまでの人生経験の中で心理学や人への探究心はずいぶん前から持っ
ていたような気がします。その関係性を理解し、もっと知りたいと強く思ったのは一昨年のカウ
ンセラー養成講座（別団体）に参加してからのこと。仕事上の悩みを持ちながら参加したその
講座は、主に「傾聴」に関係する分野を広く学ぶものでした。これが面白かった！社会の事象
と心理学が密接に関係していることやその社会を構成している人への興味がより増すと同時に、
非常に難しい学問であることも痛感した講座でした。

そして去年は、学校の勉強と並行して何か社会の役に立つことができないかと思い、本会の
養成講座に参加させていただきました。数多くのロールプレイを通してクライアントと向き合
うということ学びましたが、とてもサービス精神旺盛な自身の思考パターンがうらめしく何
度落ち込んだことか。しかし、この思考・行動パターンを認識することや自身を振り返るとい
う作業などは、自分で気づくこともあれば、第三者の助けを借りなければ気づけないこともあ
って、ここではカウンセラーの役割と客観的に自分を確認するという必要性を感じたい経験
になりました。

私の「人」に対する探究心は、心理学・カウンセリングという視点を得てずいぶん深まった
気がします。まだそれらを学んだといっても最初の3歩くらいのもので、人への尊敬と感謝
の気持ちを忘れず、これから学ぶこと経験することをこれまでのそれと合わせて、少しでも誰
かの役に立つことができたなら、何かに活かすことが出来たら…。そんな思いを抱いているこの
頃です。

岡谷 幸子

◆◆報告◆◆

1 香川県共同募金会の先駆的・開拓的活動支援事業の2014年度助成を受けられることが決まりました。

グリーフカウンセリングを行うための相談室の環境整備と、相談事業の管理のためのパソコンの設置を行
い、相談事業の充実を図ります。

香川県共同募金会 <http://www.kagawaken-kyobo.or.jp/>

2 認定NPO法人取得申請のためのコンサルテーションを受けました

4月27日(日)13:30~15:30 高松市男女共同参画センター第2会議室において、理事6名が出席し、清水博文税理士によるコンサルテーションを受けました。2年間の活動計算書、貸借対照表、寄付者名簿等をもとに、認定要件についての確認と、認定後の作業についての指導を受けました。今後、申請について理事会での審議を行い、結果によって総会に諮る予定です。

(文責 杉山洋子)

◆2014年4月13日 第62回 理事会開催◆

《報告事項》(抜粋)

1 高松市協働企画提案事業審査に関する照会結果について

2014年3月9日付で標記審査結果に関する照会について、3月26日付で大西秀人高松市長から回答があった。

2 平成25年度(26年度事業)共同募金 先駆的・開拓的活動支援事業助成決定通知について

2013年12月13日付で申請を行なった標記助成について、3月28日付で助成決定通知があった。4月18日(金)13時30分から助成決定通知書交付式が行われ、杉山理事長が出席する。

《審議事項》

第1号議案 2013年度香川県自殺対策基金事業決算報告に関する事項

事務局から4月11日付で標記報告書と証拠関連書面(領収書等)を県担当者に提出したとの報告があり、今後、県担当者の確認作業の中で修正等を求められた場合は、最終的なものを理事メンバーリングリストで送信することで了承された。

第2号議案 2013年度GWK事業報告及び収支決算案に関する事項

事務局担当者からの説明をもとに審議され、一部修正を行い、NPO新会計基準を踏まえ事業ごとの詳細については分かりやすい記載を行なう必要があること等の指摘を踏まえ、総会での説明責任が果たせるように編集しなおすことで了承された。

第3号議案 2014年度GWK事業計画及び収支予算案に関する事項

理事長からの説明をもとに審議され、関係機関の担当者との連携を強化するために、事業名として「地域連携」を起こし、2014年度は、個別相談(グリーンカウンセリング)を中心とした関係機関に対する周知を図ることを事業化することで了承された。収支予算案については、次回理事会に向けてメール上で意見集約を行うことで了承された。

第4号議案 2014年度香川県地域自殺対策緊急強化基金事業交付申請に関する事項

理事長から、標記については、2013年度と同額で申請を行なっているとの説明があり了承された。

第5号議案 認定NPO法人の申請について

4月27日にPST(パブリックサポートテスト)並びに認定NPO法人申請のための諸要件について清水税理士のコンサルテーションを受けること、その結果を踏まえて第63回理事会において検討並びに意志決定を

行うこと、その意志決定内容の如何によっては5月25日の通常総会に諮ること、また、第63回理事会を踏まえて県担当者との協議を行うことと了承された。

第6号議案 香川県共同募金助成金に関する事項

理事長から平成26年度(27年度事業)香川県共同募金会の「広域福祉活動支援事業」の説明があり、平成27年度の普及啓発事業(公開セミナーとシンポジウム)として助成金交付申請を行うことと了承された。なお、本助成金については、同一年度・同一法人において複数事業の申請が可能な場合は、グループミーティング事業の交付申請も行うことと了承された。

第7号議案 高松市協働企画提案事業審査に関する照会結果の扱いに関する事項

報告事項1の報告の中で、標記結果の扱いについて議論になったため、審議事項としたが、時間切れのため継続審議事項となった。

(文責 杉山洋子)

◆4月20日 第21回 グリーフワークかがわ相談担当者会議 開催◆

【報告事項】

3月分 相談事業の実施結果報告

グリーフカウンセリング、グループミーティング、ヘルプラインかがわ電話カウンセリング、自殺予防ホットラインかがわ各事業について報告があった。

【審議事項】

議題1 2013年度相談担当者研修の振り返りと2014年度相談担当者研修の計画について

現在、古澤コーディネーターが、2013年度相談担当者研修の実績報告書を作成中である。2013年度は、年度の後半に、毎月第3日曜日の午後、定例でスーパービジョンを6回実施した。

次回の担当者会議で、実績報告をもとに2014年度の計画を検討する。定例の研修と別に、相談担当者が困ったときに随時アドバイスを受ける体制の要望については、引き続き議論することとなり、必要に応じて理事会に上申することとなった。

議題2 2014年度自殺対策緊急強化基金事業について

当法人の財源として、会員の年会費収入だけでは運営が難しく、現在は香川県地域自殺対策緊急強化基金補助金(以下「基金事業」という)の交付を受けており、2014年度も申請していることについて報告があった。

議題3 共同募金助成金について

2014年度の先駆的・開拓的活動支援事業助成金(相談室整備)が採択された。19万円の助成を受け、相談室の整備のために使用する。赤い羽根共同募金からの助成を受けていることを周知し、赤い羽根共同募金の箱をイベントの時に置くなど、協力をするについて説明があった。

議題4 相談室管理業務の基本ルールについて

第60回理事会で、実際に相談場面や金銭の管理面も含めて相談担当者会議で実際の場面を想定し、検討を行い相談室での個別面談の実施に関する実施要領案を作成することになった旨、説明があった。実際に、相談室に行き、具体的に考える。

編集後記

新緑の季節・・・目に優しい景色が広がり、さわやかな空気がいっぱいあります。天気がよければうちにいると損をしたような気持ちになり、外に出たくなります。寒い冬や暑い夏の四季があるからこそ今を良いと感じる？と、思います。
(編集担当 植村)

今後の予定

5月11日(日) 10時～11時30分 身近な人をなくした方のグループミーティング

場所：高松市男女共同参画センター

5月11日(日) 13時30分～16時 第62回理事会 場所：高松市男女共同参画センター

5月18日(日) 10時～11時30分 相談担当者会議 場所：高松市男女共同参画センター

5月18日(日) 13時～15時 相談従事者事前研修 場所：グリーンワーク相談室

5月25日(日) 13時～14時30分 グリーンワークかがわ第9回通常総会

場所：高松市男女共同参画センター

5月25日(日) 14時30分～15時 理事会

5月25日(日) 15時～17時 2014年度第1回グループミーティング担当者研修

場所：高松市男女共同参画センター